

## 中山間地域元気創出若者活動支援事業に係る活動状況報告

活動状況報告 (グループ名：下関市立大学 みんなのまち・むら研究グループ)

活動年月日 (活動場所)	活動状況 (参加者数)
7月2日(土) 油谷後畑地区 (宇津賀多目的交流館) 青海地区 (青海島共和国) 渋木地区 (旧大畑児童館) 俵山地区 (俵山里山ステーション)	「長門市の活動の全体の打ち合わせ」 下関市立大学の関係では、長門市の都市農村交流活動に関して、渋木地区をはじめ、青海地区、油谷後畑地区、俵山地区、通地区の活動に係っており、代表者が各地区を回って今後の活動内容等について打ち合わせを行った。  (参加者：学生3名、教職員2名、県・市職員同行)
7月16日(土)  (長門市渋木)	「大畑夏祭りの打ち合わせ」 8月の「大畑夏祭り」に向けて、イベントをサポートする下関市立大学の担当を決めた。 (参加者：学生7名、教職員2名)
8月6日(土)  (長門市渋木)	「大畑夏祭り」の運営支援 夏祭りでは下関市立大学は射的、ようようすくい、クイズ大会、紙芝居を担当し、イベントの盛り上げに貢献した。 (参加者：学生7名、教職員2名)
8月20日(土)  (長門市渋木)	「大畑夏祭り」反省会への参加 来年の夏祭りに向けて、地域の反省会に参加した。よかった点や改善すべき点などについて、意見を出し合った。 (参加者：学生4名、教職員1名)
11月12日(土)  (長門市渋木)	「小学生の花尾山登山の支援と登山道整備」の実施 地元の小学生70名余が登山を行ったが、事前に登山道の整備・トイレの設置などを行った。 また、小学生と同行することによって安全面の支援を行った。 頂上では学生が中心となって紙飛行機作りと絶叫大会を行い、盛り上げた。下山後は、小学生の芋ほり支援を行った。終了後、地元住民と交流会を行った。 (参加者：学生7名、教職員3名)
11月23日(水・祝)  (長門市渋木)	「登山道整備・散策ポイント整備」の実施 登山道、散策ポイントの位置確定などをGPS(地理的情報システム)を使って確定した。 今後、ルート・マップを作成することとした。 (参加者：学生3名、教職員1名)

<p>1月15日(日) (長門市渋木)</p>	<p>「どんど焼き」への参加        廃校となった小学校のグラウンドを使用して行われた「どんど焼き」の見学を行った。学生の中には自宅で使用したお飾りを持参する者もあり、地域の方々と共に無料息災を祈願した。        その後は、クラブネット大畑にメンバーと共に餅つきを行った。学生参加者の中には、初めて餅つきを行う者がおり、慣れない作業の下で一生懸命に餅つきを行っていた。        餅つき後は、クラブネット大畑のメンバーや地域の小中学生と共にお餅を頂いた。        (参加者：学生 名、教職員 名)</p>
<p>1月22日(日) (長門市渋木)</p>	<p>「ふれあいスポーツ駅伝大会と餅つき大会」への参加        駅伝大会は、地区からの参加予定者にインフルエンザを発病した者がおり、インフルエンザが広がることを防ぐため中止となった。そのため、餅つき大会のみの活動支援となったが、どんど焼きと同様に初めて餅つきを行う者が学生のなかでおり、四苦八苦しなから餅つきを行っていた。        また、ついた餅を包んで餡子餅にする作業を行った学生は、着ていた服が上新粉で汚れてしまいがらも一生懸命に餡子餅作りを行っていた。        (参加者：学生 名、教職員 名)</p>
<p>2月25日(土) (長門市渋木)</p>	<p>「真木・渋木地区活動報告会」の開催        旧大畑児童会において、真木・渋木地区の活動報告会を開催し、活動を行ってきた下関市立大学経済学部1年生(小平 哲矢、石飛 健太)から報告を行った。        報告会では、これまでの活動紹介と活動成果、学生が体験して気づいた点、取り組みにおける課題点、そしてカシ米尔3D(フリーソフト)を使用したマップ作りと案内板作成案などが発表した。        発表後は出席者から質問が飛び交い、案内板に掲示するマップについては具体的な要望が多く寄せられた。        意見交換会後は、出席した地域の方々との交流会を行った。交流会では、地域の方々とお食事を共にしながら意見交換を交え、地域の方々との親睦を深めた。        (参加者：学生 名、教員 名、地元住民等 名)</p>